

CONTENTS

地域発NEWS 1~4
国有林野所在市町村の魅力紹介 5~6
特集コーナー 7
使える！行政情報& 8
研究・技術の参考情報
地域のこの人 9
東北森林管理局の管内で 10
予定されているイベント情報

みどりの

Midori no Tohoku

東北

No.244

令和6年2024.7

林野庁 東北森林管理局

Tohoku National Forest Regional Office



山形、福島、新潟三県にまたがる広大な飯豊連峰の
本山。夏でも広がる豊富な残雪と多くの高山植物が
登山者を迎えます。

飯豊山（山形県、福島県、新潟県）[提供：置賜森林管理署]

東北森林管理局が管轄する森林管理（支）署やセンターで実施している仕事について紹介しています。各地域の森林や林業に関する情報も満載です。

地域の子供たちに向けた森林教室

宮城

宮城北部森林管理署

当署では、子供たちや地域の方々に森林・林業への興味・関心を持ってもらうため、毎年秋頃に地域の小学校で森林教室を行っています。

令和5年度は3年生と4年生の8名を対象に先生2名と一緒に実施しました。はじめに小学校の教室で、地球温暖化や土砂崩れを防ぐ働き等の森林の役割や、宮城県のシンボルの木、日本にある木の種類等、クイズを交えながら説明しました。子供たちは「知ってる～」「そんな役割があったんだ！」など元気いっぱい学んでいました。その後、子供たちは校庭にある樹木を観察しながら、樹木の種類と特徴について学びました。最後に、森林管理署の仕事を説明し、木の高さや太さを計測する道具を使って、実際に測樹体験をしてもらいました。積極的に学んだ子供たちが特に関心を持ったのは、超音波を利用して木の高さを測定する機械で、手本で測定した際には、「おおー！すごい！」「やってみたい！」といった声上がり、関心を持つ生徒が多く大盛況でした。



木の太さを測る子供たち

今後も森林教室の経験を通して森林への興味・関心を持つ人が少しでも増えていくよう、地域の小学校と連携しながら引き続き活動に取り組んでいきます。

栗駒山の高山植物盗採を防ぐ

秋田

秋田森林管理署湯沢支署

栗駒山は、標高1,627mで秋田県、岩手県、宮城県の3県にまたがる栗駒国定公園内に位置しています。栗駒山にはイワカガミ湿原やシラタマノキ湿原という花の名称がついた美しい湿原が、秋田県湯沢市と岩手県一関市を結ぶ国道342号線沿いにあり、容易にアクセスが可能であることから、多くの散策者が訪れる名所となっています。



シラタマノキ

この2つの湿原において、過去に植物盗採が発生したことから、当支署では秋田県からの依頼を受け、高山植物盗採防止合同一斉パトロールに昭和58年から毎年度参加しています。

参集機関は、秋田県、警察署、東成瀬村、当支署の計4機関の21名（令和5年度）で、行程4時間強のコースを巡視しています。



シラタマノキ湿原をパトロール

令和5年度のパトロール後の情報交換会においては、高山植物盗採を根絶するため、パトロールの強化を図る必要がある等の意見が出されました。

当支署においても、関係機関と連携して高山植物盗採防止のための巡視を強化し、栗駒山の美しい湿原を保護していきます。

東北森林管理局が管轄する森林管理（支）署やセンターで実施している仕事について紹介しています。各地域の森林や林業に関する情報も満載です。

新たな森林調査手法の確立に向けて

青森

青森森林管理署

森林・林業の現場では人手不足の問題を抱え、デジタル技術等の普及による効率的な作業が必要とされており、当署でも職員の技術習得と事業者への技術の普及に努めているところです。

令和6年5月22日に西目屋村において、日本森林林業振興会青森支部主催による「デジタル技術を活用した森林調査研修会」が開催され、当署職員をはじめ、青森県内の森林管理署等の職員、県市町村や森林組合の担当者なども参加しました。

座学で基本事項の説明を受け、実際に森林の中に入ってデジタル機器による調査を体験しました。今回の研修で用いたのは、地上型レーザ測量機器（OWL：アウル）です。森林の中に設定した標

本ラインに沿って、10mほどの間隔を空けて順番に計測を行います。その後、計測



測定作業の様子

したデータをパソコンに取り込み、専用のソフトウェアにより森林の蓄積を算出します。さらにこれらのデータを用いて、パソコンの画面上に森林内の立木1本1本を3D画像で鮮明に表示することや、森林内の傾斜も簡単に見て取ることができます。リモートセンシング技術（森林計測）に関しては、地上型のほかにもUAVレーザ（ドローン）や航空レーザ、衛星データについても取組が進められています。

今後も職員の技術習得により新たな森林調査手法を確立していきます。

民有林と連携したナラ枯れ被害対策

岩手

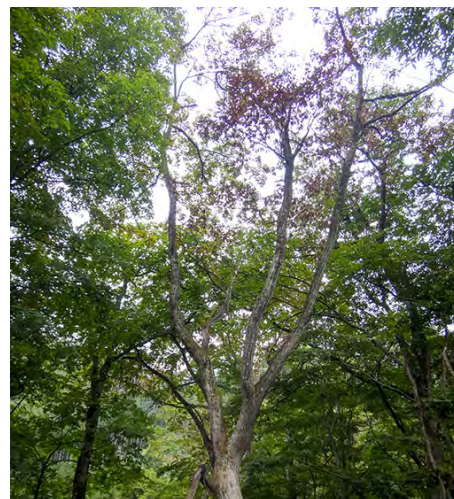
岩手南部森林管理署

近年、カシノナガキクイムシが媒介するナラ菌により、ナラ類等の樹木が集団的に枯損する「ナラ枯れ」の被害が国内各地で広がっており、生態系バランスの変化や景観悪化、きのこ栽培用の原木の減少等、様々な影響が懸念されています。

当署管内では、平成22年に岩手県初の被害が確認されたことを受け、平成25年7月に岩手県県南広域振興局との間で「ナラ枯れ被害対策の連携強化に関する協定」を締結し、国有林・民有林の相互で被害発生監視を強化することとしました。

令和5年7月、当署管内のナラ枯れ防除事業箇所において、岩手県担当者と意見交換会を行った際、県南地域での被害が拡大傾向にあるため、「民国連携した継続的な情報共有が必要」との共通認識もと、引き続き、広域的な被害状況の把握・共有を進めていくこととしました。

このため、当署においては民有林・国有林双方における被害状況を一元的に示した図面を作成し、令和6年2月の森林病害虫被害対策連絡会議において関係機関へ提供し



赤く枯れているナラ枯れ被害木

ており、これを活用した効率的な巡視により、被害の早期発見に取り組んでいます。

ナラ枯れ被害を完全に終息させることは困難ですが、早期の被害把握・防除実施は新たな被害抑制に不可欠なため、引き続き、各関係機関と連携しながら、被害の拡大防止に努めています。

東北森林管理局が管轄する森林管理（支）署やセンターで実施している仕事について紹介しています。各地域の森林や林業に関する情報も満載です。

下北の自然を次世代に受け継ぐために

青森

下北森林管理署

青森県の下北半島は日本ジオパークに登録されており、「下北ジオパーク」と呼ばれています。下北ジオパークでは、「郷土愛の醸成」や「地域の価値（ブランド力）向上」を目的とした取組として、モニタリング勉強会や清掃活動、下北ジオパーク認定商品や観光名所のアピール等を行っています。

当署管内の国有林野には、ジオパークの見どころであるジオサイトの大畑ヒバ施業実験林やヒバ埋没林、仏ヶ浦等があり、森林レクリエーションの場として親しまれています。当署では、ジオサイトの現地確認の立会いや国有林野の活用に関する手続きの案内等を行っています。たくさんの方々に下北の豊かな自然に親しんでいただきつつ、適正な国有林野の利活用を推進することが重要であると考えています。



ジオサイト仏ヶ浦

令和6年8月30日～9月1日には、日本ジオパーク全国大会が下北で開催されます。下北ジオパークの魅力が全国に発信されるとともに、地域住民の自然環境に対する意識が更に深まることが期待されます。私たちは引き続き国有林野の管理経営に取り組み、かけがえのない美しい自然環境を未来に受け継ぐ使命を果たしていきます。

令和元年東日本台風の山地災害からの復旧

宮城

仙台森林管理署

令和元年10月の東日本台風（令和元年台風第19号）では、丸森町内全ての雨量観測所で過去最大総雨量（筆甫観測所^{ひつぽ}:594mm）を記録し、10月期雨量の2～3倍となる猛烈な豪雨は、山々の崩壊や堤防の決壊・越水を引き起こしました。町内の至る所で土砂災害や浸水が発生し、生活の基盤となる道路・鉄道・水道が分断され、昭和29年の丸森町誕生以来、最も甚大な被害となりました。

当署では、国有林の被災箇所を速やかに調査し、翌年度から災害の復旧工事に着手しました。被災箇所の多くが県道や鉄道に隣接する箇所であり、町民の生活に必要なライフラインを守るため、早急の対応が必要とされました。



治山ダム工（阿武隈急行線）

令和5年度までの4年間で、被災地の4地区で治山ダム10基、山地の崩壊を防ぐ山腹工5箇所を完成させました。東日本台風による被災箇所の復旧事業については、令和5年度で完了となりましたが、一部の地区においては今後も事業を実施していきます。また、この他にも令和4年の豪雨により国道に土砂が流出した箇所の復旧工事も行っています。

今後も地域の皆様が安全に安心して生活できるための事業に取り組んでいきます。

東北森林管理局が管轄する森林管理（支）署やセンターで実施している仕事について紹介しています。各地域の森林や林業に関する情報も満載です。

現場で活躍する高性能林業機械

秋田

由利森林管理署

森林管理署が行う森林施業には、国土保全等の公益的機能の発揮や木材の安定的な供給といった役割があります。近年の国産材の素材（丸太）生産量は増加してきており、花粉発生源対策としてのスギ人工林の伐採・植替えの促進に伴い、今後増加が見込まれます。そのため、高性能林業機械の使用等による林業の生産性の向上が求められています。

効率的な森林施業や木材の安定的な供給のためには、林道等の路網の整備が重要です。木材の集材や搬出等のために使われる森林作業道の作設を担うのが、高性能林業機械のフォーク収納型グラップルバケットです。バックホウのバケットに木を掴むためのアームと木を伐倒するためのカッターを装備したもので、森林作業道の作設に必要な作業（支障木の伐倒、木寄せ、掘削）が1台で行え、その多機能性から近年林業事業者での保有台数が増加しています。



フォーク収納型グラップルバケット

フォーク収納型グラップルバケットを用いることで1日平均200m程度と、機械を使用しなかった場合の30m程度に比べ効率的に森林作業道を作設できます（当署管内の森林整備事業地での数字で、作業環境により異なります）。

高性能林業機械を用いた効率的で安全な森林施業に向けて、当署としても最新の高性能林業機械についての情報提供や各種研修会等により普及・定着を推進していきます。

無人航空機を活用し業務を効率化

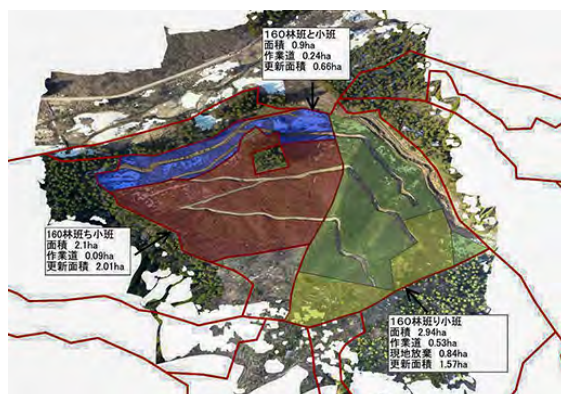
山形

山形森林管理署最上支署

国有林では、主伐※1の時期を迎えた造林地は木材を伐採し、伐採した跡地には再び苗木を植付け（再造林）、植えた木の成長を助ける保育作業を行い、循環利用を推進しています。

再造林には苗木代や植付けの費用などのコスト低減に向け、低密度植栽※2や大苗の導入等を行っています。また、従来であれば伐採跡地を踏査による確認や植付け区域を確定する測量を行うなど時間も労力も費やしていたところですが、無人航空機（ドローン）による現地調査で効率化をしています。

無人航空機を活用した場合、数十分の飛行で計画検討に必要な情報が集まります。撮影した画像を解析して得られた地形データを活用し、植付けが必要な区域を把握・検討して面積の確定を行います。現地踏査から検討まで数日を要した作業も1日で済ませることができ効率的です。



画像を解析し面積確定したもの

今後も無人航空機を様々な場面で活用し、有効と思われる取組については、地域の林業関係者と情報を共有・連携し、知識と技術を向上させていくことで、地域林業の業務効率化に寄与できると考えています。

- ※1 利用期となった樹木を伐採し、伐採跡地には苗木を植えて更新を行う
- ※2 従来3,000本/ha程度の密度で苗木を植えていたものを、1,000～1,500本/ha程度の密度で植栽し、間伐の回数を減らして主伐に至る施業

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

岩手



岩手県岩手郡雫石町

盛岡森林管理署

雫石町は、東経140度46分～141度03分、北緯39度31分～39度53分にあり、北東北地方の拠点都市である盛岡市の西方約16kmに位置しています。町の総面積は608.82km²（およそ東西24km、南北40km）と広大で、奥羽山系の山脈に囲まれた扇状の盆地をかたどっています。

秀峰岩手山をはじめ1,000m以上の山が連なり、これら山岳や森林が総面積の大部分を占め、総面積の約80%が標高300m以上となっています。また、山麓部には広大な傾斜地が開かれ、天然林、牧野、田畑がのどかな田園風景を形成し、葛根田川、雫石川、南川の三河川流域には、田、畑の耕地を展開しています。



岩手山への眺め



秋に網張温泉から望む岩手山

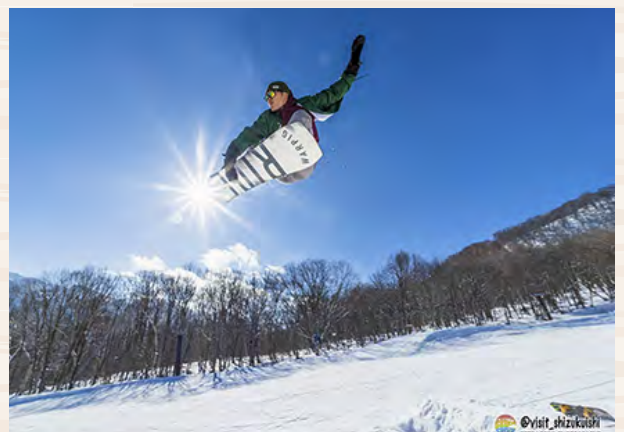
雫石町は、農業と観光を基幹産業として発展してきた町です。周囲の岩手山や駒ヶ岳などを中心とした雄大な山岳美や、中央部に広がる歴史ある水耕田

など豊かな自然と景観に恵まれ、農業では、水稲を中心に、野菜、花きなど幅広く生産されていることに加え、黒毛和種「雫石牛」の生産など畜産業も盛んです。



駒ヶ岳登山口

観光業では、日本最大の民間牧場「小岩井農場」や鶯宿温泉をはじめとする多数の個性豊かな温泉群を有するほか、3つの民間スキー場と町営のクロスカントリースキー場でのウィンタースポーツ、登山、ゴルフ、御所湖でのカヌーやウィンドサーフィンなど様々なアウトドアコンテンツを一年を通じて楽しむことができ、県内外のほか、アジア・オセアニア地域を中心とするインバウンドなど、たくさんの観光客が訪れています。



雫石には3つのスキー場があります

より詳しい市町村の魅力はこちらから→



お問合せ先：雫石町観光商工課 Tel.019-692-6498

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

秋田



やまもと ぐん ほっ ほう ちょう
秋田県山本郡八峰町

米代西部森林管理署

八峰町は、平成18年3月に、漁業と鉱山で栄えた旧八森町と農業が盛んな旧峰浜村の2町村が合併して誕生しました。秋田県最北に位置し、東には世界自然遺産白神山地、西には日本海が広がる町です。

町の広大な森林は白神山地の一部で、秋田白神県立自然公園に指定されており、また、起伏に富んだ八森地区の海岸も八森岩館県立自然公園のエリアで、2つの県立自然公園を有する自然豊かな町です。



世界自然遺産白神山地「ニッ森登山」

八峰町の特産品はまさに白神山地の恵みの宝庫です。県魚にも指定されている「ハタハタ」を使った飯寿司「はたはたずし」や魚醤「しょつつる」、江戸時代から伝わる「石川そば」や名産「峰浜梨」、白神山地で発見された白神こだま酵母を使用した無添加のパンや、白神山系を源とする天然水のみを使って仕込まれる日本酒「山本」も根強い人気です。

さらに近年は、地元の若手漁業者が中心となって

サーモンの養殖に力を入れており「輝サーモン」として出荷されているほか、農業では株式会社龍角散の「のど飴」の原料となる生薬栽培を行っています。



かがやき輝サーモン

毎年8月に開催される「あわびの里づくり祭り」は、あわびの稚貝放流体験やあわび料理コンテスト、あわびのつかみ取り、海鮮バーベキューも楽しめるほか、あわびのオーナー制度（限定数あり）に有料登録すると、2年後に収穫量に応じて自宅にアワビが届けられます。

また、毎年8月1日には、白瀑神社の例大祭「みこしの滝浴び」が行われます。五穀豊穡、海上安全、商売繁盛などを祈願して白装束の男衆が町内を練り歩いた後、みこしを担いだまま滝壺に入る勇壮な神事です。



白瀑神社「みこしの滝浴び」

白神山地に降り注いだ雨がゆっくりと川に流れ、日本海に注ぐ過程で、八峰町のおいしい山の幸、海の幸、里の幸がはぐくまれています。四季折々の白神山地の恵みを食べにぜひ八峰町へお越しください。



日本海の夕日と雄島（中浜海岸）

より詳しい市町村の魅力はこちらから→



お問合せ先：八峰町商工観光課 Tel.0185-76-4605

～治山対策による山地防災力の強化～

◎荒廃林地の復旧整備

豪雨や地震等に起因する山地災害が発生した場合や発生のおそれがある場合、早期に被害状況を把握するため、ヘリコプターによる



ヘリコプターによる調査

上空からの調査に加え、地上からは国有林防災ボランティアの協力やドローン等も活用して迅速に現況調査を行っています。

令和4年8月の豪雨により、青森県外ヶ浜町で、



[着手前]



[完成]

令和4年8月豪雨による災害の応急対策
(青森森林管理署：青森県外ヶ浜町)

土砂及び流木の流出等による被害が発生した際には、今後の降雨等により、更なる被害の危険があったため、土砂の撤去や大型土のう設置による応急対策を実施しました。

また、令和3年8月の台風9号により、青森県風間浦村では、国道へ土砂が流出する等の被害が発生したこと

で、斜面の安定を図るため山腹の復旧をする災害復旧対策を実施しました。東北森林管理局では、早期に被害状況を把握し、荒廃林地の復旧整備に迅速な対応をしています。



[着手前]



[完成]

令和3年8月台風9号による災害の復旧状況(青森県風間浦村)

◎災害発生危険性の低減のための予防対策

日本は、険しい山が続く複雑な地形をしており、川の流は狭く、急流が多い特徴があります。

一方、梅雨前線や台風などによる集中豪雨に加え、地震や火山活動が活発な国でもあり、山くずれや土石流、地すべり、なだれなどの山地災害の危険を常に抱えています。

そのため、山地災害が発生するおそれのある地域や氾濫した河川の上流域等において、流木や土石流、山腹崩壊の発生を抑制する治山施設の整備等により災害発生危険性の低減のための予防対策を推進しています。



流木対策(独立基礎型流木捕捉工)
流木を補足することにより下流や溪畔林への流木被害を防止する(青森森林管理署：青森県外ヶ浜町)



土砂流出対策(深間工)
渓流の侵食や崩壊を防止するとともに、下流への急激な土砂流出を抑止する(山形森林管理署：山形県西川町)



使える!

行政情報&研究・技術の参考情報

森林・林業に関して役立つ行政の情報や研究技術情報を紹介しています。

技術開発の課題の検証について

令和6年度から新たに森林管理局全局が統一して取り組む「超緩効性肥料※を用いたエリートツリー等コンテナ苗の活用」をテーマとして「統一課題」の仕組みを規定し、森林・林業施策全体の推進への貢献に向け、国有林全体としてより効率的・効果的な技術開発を行うこととなりました。

エリートツリーとは、日本全国の山林から特に優秀な木（成長・材質の優れたもの）を集め、同じ環境下で育てて成長の良いものを絞り込み、その選ばれた木同士を交配させ、更に成長や通直性及び材質に優れたものを選んだ木のことです。

初期成長の早さが特徴で、下刈回数の低減による造林の低コスト化等が期待されておりますが、一方でその能力を十分に発揮するためには、土壌

や微地形等が影響するとの調査結果もあり、特に、エリートツリーが良好に成長するには、成長初期に十分な栄養が必要と想定されることもあります。そこで植栽後も効果



エリートツリー由来のスギ

を発揮する超緩効性肥料を用いてエリートツリーの成長促進効果や植栽適地等の検証を行います。

実用化を目指して再造林の低コスト化の可能性について検証していきます。

※施肥後700日効果が期待されるもの。植栽する1年前にコンテナ苗の中に施肥を予定。

ご関心のある方は、技術普及課 (TEL:018-836-2023)へお問合せ下さい。

JST・COI-NEXT本格型の始動

秋田県立大学では、令和4年度から2年間、国立研究開発法人・科学技術振興機構（JST）の共創の場形成プログラム（以下、COI-NEXT）の育成型に取り組んでまいりましたが、昨年度末に行われた育成型終了後の審査を経て、令和6年度から本格型に昇格することとなりました（<https://www.jst.go.jp/pf/platform/site.html>）。

COI-NEXT本格型のプロジェクト期間は10年間で、秋田県立大学が代表機関となり、秋田県内の2公立大学（国際教養大学、秋田公立美術大学）の他、4大学・研究機関（神戸大学、京都大学、静岡大学、森林総合研究所）、3自治体（秋田県、能代市、大館市）、11民間企業（竹中工務店、日建設計、トヨタ車体、イトーキ、長谷萬、秋田銀行他）が協力して、新たな地域ビジョン「森の価値変換を通じた、自律した豊かさの実現拠点」の構築を目指します。プロジェクトでは、公立3大学の強みである「技術」・「教養」・「デザイン」を最大限に活かしつつ、参画全機関の強固な連携をもとに森と5項目（空間・木材・まち・技・人）の組み合わせに関連する研究開発を行い、森の新たな価値変換を連続的に展開します（図）。

プロジェクトの成功に向けて、関係者の皆さまとの協働が必須となってまいります。今後どうぞよろしくお願い申し上げます。



図 JST・COI-NEXT本格型の概要

ご関心のある方は、秋田県立大学・木材高度加工研究所 (0185-52-6900)へお問合せ下さい。

森林や林業の仕事の魅力とは?!
林業業界で働く人と国家公務員「森林官」や森林
管理署等で働く人の紹介です。

地域に信頼される人材を目指して

秋田

秋田県森林組合連合会

横手市森林組合 高橋 靖さん

当組合は秋田県の南東部に位置し、地形的には東の奥羽山脈と西の出羽丘陵に囲まれた横手盆地の中央部を占め、雄物川水系の水田を主体とする肥沃な耕地により形成された地域です。

私は令和2年度から秋田林業大学校で実践的な林業研修を受け、その後、当組合に令和4年度に入組して3年目となります。

私の父も森林組合の職員として、地域の森林管理の担い手として頑張っておりました。父は私が15歳の時に病気で他界しましたが、生前の父が森林に携わる仕事をし、その仕事に誇りと責任をもって頑張っていた姿を幼い頃から見てきた自分としては、現在の仕事に就けた事に感謝しています。

縁があって父とは違う地域の森林組合に入組することとなりましたが、森林組合という組織は横の繋がりも強く、同じ目的を持った仲間として協力し合う系統組織であることを知りました。

森林組合系統の先輩方から生前の父の話を聞く機会も多く、改めて父を尊敬し、また、誇りを持って働ける職場であると再認識しています。

私は魅力ある職場は魅力ある人材によって作られると思っています。今後は、自分が目標とされる人となって、活気ある組織づくりに貢献できるよう頑張っていきます。



ドローンを活用した森林調査の様子

巡視箇所からの風景

秋田

米代東部森林管理署上小阿仁支署平田森林事務所

森林官 工藤 寛士さん

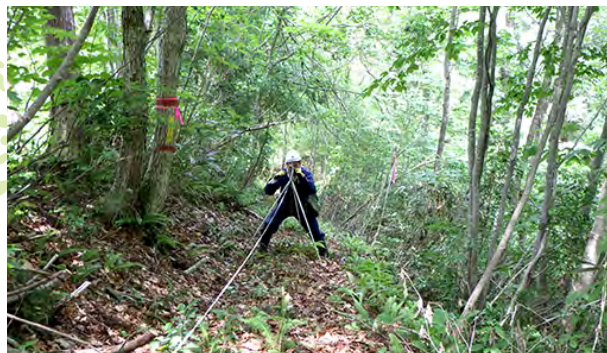
当事務所は、秋田県北部の北秋田市に位置し、約6,000haの国有林を管理しています。

管内には森吉ダムによってできた人造湖である太平湖があり、遊覧船が運航しており、新緑から紅葉シーズンまで秋田県の名勝天然記念物に指定されている小又峡を散策できます。また、湖上からは森吉山系の緑と水の豊かな自然の広がりを楽しめる観光スポットとなっています。

森林官の仕事は、森林の調査や作業の監督、林道の安全確認など多岐にわたりますが、その中の一つに境界巡視があります。

境界巡視とは、国有林を適切に管理するため、許可なく利用されたり、木を無断で切られたり不正行為が行われていないかなど、遠くから目視したり現地の調査をして、国有林に設置されている境界標の状況を確認する業務のことを言います。

巡視箇所は、笹をかき分けつつ長時間歩かなければならない大変な箇所もありますが、この場所ではしか見られない絶景や、かつて利用されていた森林鉄道の軌道跡や橋梁など、普段お目にかかれない貴重なものを見ることができます。



境界を確認している筆者

このような多種多様なフィールドを持つ国有林の現場と一緒に働いてみませんか。

7月中旬

夕陽海岸ふかうら海開き安全祈願祭

7月11日(木)
白神西海岸の夏の観光シーズンスタート!
(青森県/深浦町)

毛馬内月山神社例祭

7月12日(金)～7月13日(土)
子どもたちが神輿を掲げて町を練り歩く
(秋田県/鹿角市)

森の感謝祭

7月13日(土)～7月14日(日)
自然・食・芸術等をテーマにおいらせ町の魅力を体験・交流する
(青森県/森の感謝祭実行委員会)

伝統芸能フェスティバル

7月14日(日)
白石市内で活動している伝統芸能団体による日舞、琴等の催し
(宮城県/白石市)

2024大鰐温泉サマーフェスティバル

7月15日(月)～8月17日(土)
夏の思い出となる楽しい催しがいっぱい
(青森県/大鰐温泉サマーフェスティバル実行委員会)

カブトムシつかまえ隊

7月15日(月)
野鳥の森を探索した後、昆虫の森でカブトムシを採取
(宮城県/蔵王野鳥自然観察センター)

7月下旬

住田町夏まつり

7月27日(土)
五葉山火縄銃鉄砲隊の演武披露・サムライ体験など楽しい企画満載
(岩手県/住田町夏まつり実行委員会)

サンドクラフト2024inみたね

7月27日(土)～8月31日(土)
釜谷浜海水浴場で繰り広げる砂像制作展示イベント
(秋田県/三種町サンドクラフト実行委員会)

親子で自然体験 森であそぼう!

7月28日(日)
森の探検と木登りをしよう!(年長～小学生の親子対象)
(青森県/白神山地ビジターセンター)

8月上旬

令和6年度大鰐温泉ねぶたまつり

8月1日(木)～8月7日(水)
複数団体による運行が、大鰐の短い夏を彩る
(青森県/大鰐温泉観光協会)

愛宕の火祭り

8月1日(木)
米沢市愛宕神社で御神火渡りと山頂までの夜の神輿渡御が勇壮
(山形県/愛宕神社)

能代七夕天空の不夜城

8月2日(金)～8月3日(土)
天にまで届く2基の城郭七夕灯籠が街を練り歩く姿は正に圧巻
(秋田県/能代七夕天空の不夜城協議会)

小坂七夕祭

8月3日(土)～8月4日(日)
武者人形やアイデアに富んだ山車が展示される
(秋田県/小坂町)

なつやすみ特別イベント2024

8月3日(土)
VRで「栗原飛行」「荒砥沢地滑り」などが体験できる
(宮城県/栗駒山麓ジオパーク推進協議会)

ながい水まつり・最上川花火大会

8月3日(土)
水の郷百選に選定された長井市、水にちなんだイベントと花火大会
(山形県/長井市観光協会)

親子で自然体験 川であそぼう!

8月4日(日)
川にはどんないきものがいるかな?(小学生の親子対象)
(青森県/白神山地ビジターセンター)

花輪ねぶた

8月7日(水)～8月8日(木)
王将大灯籠、大太鼓、花火の競演を楽しむことができる
(秋田県/鹿角市)

夏休みこども見学デー「見て、さわって、木を知ろう!!」

8月9日(金)
木のかおりや重さを感じたり、クラフトコーナーで体験など
(宮城県/東北農政局)

大館大文字まつり

8月11日(日)
花火大会と同時に鳳凰山に「大」の火文字が浮かび上がる
(秋田県/大館市)

夏の検断屋敷まつり

8月11日(日)
県指定有形文化財「検断屋敷(旧木村家)」での夏まつり
(宮城県/白石市)

第43回森林の市inAKITAが開催されました

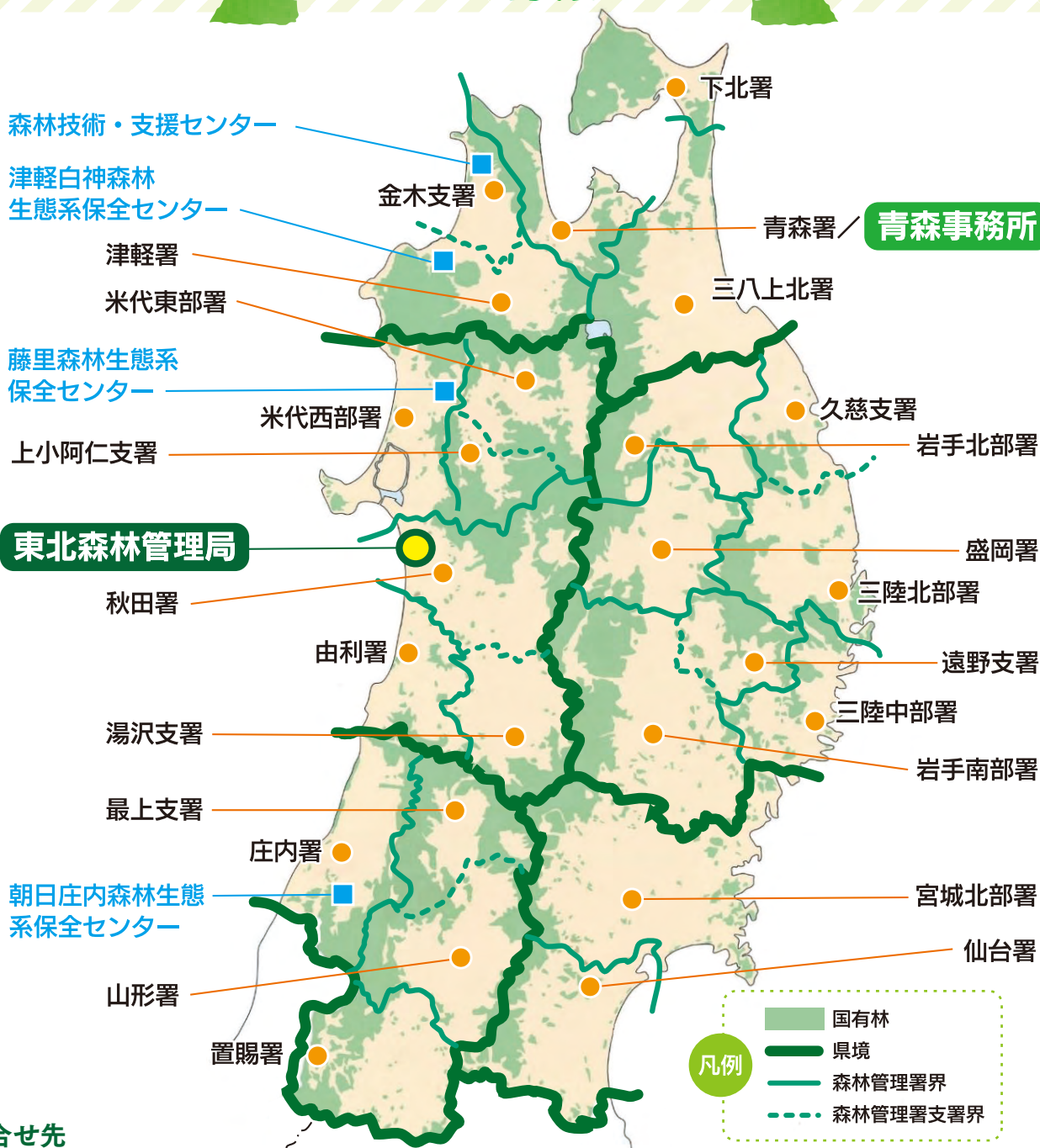


ZORINGゲームで遊ぶ参加者

6月8日に東北森林管理局を会場に「第43回森林の市inAKITA」が開催され、東北森林管理局からは、カードゲーム「ZORING」体験コーナーや親子木工教室などを出展し、親子連れをはじめ多くの方に楽しんでいただきました。ZORINGをした方からは「森林づくりを楽しく学ぶことができた」などの感想をいただき、大盛況のイベントとなりました。

東北森林管理局マップ

広報誌「みどりの東北」スマートフォン対応版はこちら↓



お問合せ先

青森県	青森事務所	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-2117	宮城県	宮城北部署	大崎市古川東町5-32	☎0229-22-2074			
	津軽署	弘前市大字豊田二丁目2-4	☎0172-27-2800		仙台署	仙台市青葉区東照宮一丁目15-1	☎022-273-1111			
	金木支署	五所川原市金木町芦野200-498	☎0173-53-3115	秋田県	米代東部署	大館市上代野字中岱3-23	☎0186-50-6130			
	青森署	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-0131		上小阿仁支署	北秋田郡上小阿仁村沖田面字野中376-13	☎0186-77-2422			
	下北署	むつ市金曲一丁目4-6	☎0175-22-1131		米代西部署	能代市御指南町3-45	☎0185-54-5511			
三八上北署	十和田市西二番町1-27	☎0176-23-3551	秋田署		秋田市河辺和田字和田156-3	☎018-882-2311				
津軽白神センター	西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野70-82	☎0173-72-2931	湯沢支署		湯沢市田町二丁目6-38	☎0183-73-2164				
岩手県	森林技術・支援センター	北津軽郡中泊町大字中里亀山540-8	☎0173-57-9022	由利署	由利本荘市水林439	☎0184-22-1076	山形県	藤里センター	山本郡藤里町藤琴字大関添24-3	☎0185-79-1003
	岩手北部署	八幡平市荒屋新町41-8	☎0195-72-2221	庄内署	鶴岡市末広町23-37	☎0235-22-3331		山形署	寒河江市元町一丁目17-2	☎0237-86-3161
	三陸北部署	宮古市磯鶏石崎4-6	☎0193-62-6448	最上支署	最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11	☎0233-62-2122		置賜署	西置賜郡小国町大字岩井沢581-45	☎0238-62-2246
	久慈支署	久慈市夏井町大崎14-12	☎0194-53-3391	朝日庄内センター	鶴岡市下名川字落合3	☎0235-58-1730				
	三陸中部署	大船渡市盛町字宇津野沢7-5	☎0192-26-2161							
	盛岡署	盛岡市北山二丁目2-40	☎019-663-8001							
	岩手南部署	奥州市水沢東上野町12-17	☎0197-24-2131							
	遠野支署	遠野市東館町7-39	☎0198-62-2670							

東北森林管理局 〒010-8550 秋田県秋田市中通 5-9-16 ☎018-836-2014



No.244 ●発行日/令和6年7月 ●発行/東北森林管理局

●東北森林管理局ホームページもぜひご覧ください
<https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>



本誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。